



平成27年度 労働安全衛生標語 京都協会作品

見たつもり 言ったつもりで 事故になる

西川尚作様 関西明装(株)

目の高さ 変えて見つかる 危険予知

上野義典様 和光環境サービス(株)

いそぐところが 足元すくう ゆとりで防ごう 通勤災害

春本麻由美様 近建ビル管理(株)

CLEAN CREW



平成27年度「第1回定例会議」開催

平成27年7月8日(水) 13:30～ 京都府中小企業会館 708会議室

さる7月8日(水) 例年通り、京都ビルメンテナンス協会「第1回定例会議」が、下坊総務委員長の司会のもと、開催されました。

冒頭、花田会長より、会議への出席に対しお礼が述べられ、続いて、「全国ビルメンテナンス協会定時総会に向けて、何かご意見がございましたら宜しくお願いいたします」と挨拶をされ、定例会議が始まりました。

先ず、花田会長より「近畿地区本部会議がこの7月15日に行われますので、会議での意見として、全国協会の会員は各企業さんであり、各地協会として京都協会が位置づけられ、現在、全国協会、京都協会他7協会が公益社団法人としての認定を受けている中、各地協会において、一般社団法人と公益社団法人が混在していることに対し、全国協会はどの様に考えているのか、このことについて尋ねたいと思っております」とのお話がありました。

続いて、各委員会報告として、総務厚生委員会より「京都協会の情報が万が一漏れた時のリスク対応として“情報漏えいプロテク

ター」と言う保険に加入します」との報告。公益事業委員会より「8/21よりビルクリーニング技能士の講習が始まりますのでご参加宜しく」との案内。安全衛生委員会より「10/8安全衛生大会を京都テルサにおいて開催しますので、ふるってのご参加をお願いいたします」との案内。経営開発委員会より「公入札制度について、行政機関との話し合いの場をもち、また、その結果を報告させていただきます」との報告が夫々あり、定例会議は閉会されました。

定例会議閉会に引き続き、各企業が課題とされている「マイナンバー制度」に関する研修会が、経営開発委員会主催、滋野委員長の司会にて開催され、株式会社ビジコム の社会保険労務士 山下拓也氏より「マイナンバー制度の概要と会社における対応について」と題して、資料を基に講義いただきました。

参加された皆さんは、来年の施行に向けて真剣に耳を傾けておられ、有意義な研修会となりました。

平成27年度「第1回京都府教職員清掃作業指導者講習」開催

平成27年8月7日(金) 10:00～16:30 京都府中小企業会館 801会議室

さる8月7日(金)、京都府中小企業会館801会議室におきまして、京都協会の初めての取り組みとして、京都府立支援学校3校より、教職員の方12名(男性3名・女性9名)にご参加いただき、支援学校の生徒さん達への、日常における清掃作業の指導者としての技能を習得して頂く事を目的に、講習会が開催されました。

開催に先立ち、花田会長より「今般、当協会より各支援学校に講習会開催のご案内をさせていただいたところ、3校より12名のご参加をいただき、ありがとうございます。そして、次年度からはビルクリーニング技能検定の等級制度が変更されますので、これを機に、資格取得にトライしていただけたらと思っております」との挨拶がありました。

続いて、藤井副会長より「今日は、4時までの長い講習となりますが、良い機会ですので、最後までしっかり学んでください」と挨拶されました。

そして、古河委員長より「お掃除の指導も大事ですが、先生方には、先ず、子供たちに挨拶を覚えさせて頂きたいです」との願いがあり、「支援教育 清掃マニュアル」を基に、先ずは、実技講習から始まりました。

実技講習の課題は5項目有り、先生方は5班に分かれて、業務清掃経験ゼロからのスタートとなりました。

①タオルの使用方法

濡れタオルと乾いたタオル1つづつを両手に持ち、デスクの上を拭く非日常的な動きに戸惑い、拭き取る際に細やかな指の動きが有る事に感心しきり。

②ガラス清掃方法

ガラス清掃におけるウインドスクイジーの進め方、又、タオルの進め方や、タオル面のチェンジのタイミングに悪戦苦闘する。

③乾式モップ使用方法(自在箒)

乾式モップベースの形状が何故逆台形なのか?乾式モップを進めて行き、コーナー手前で角度を変えることでコーナーにピタリとはまり、掃き残しが起こらないことが分かり、一同納得。

④ラグ使用方法

先ず、普段手にしない糸ラグの絞り方で戸惑い、モップで床を拭く作業では、汚れた糸ラグをどの様に裏返すかで、結果、「汚れをなせくっているだけです」と指摘され、頭をかく先生。

⑤掃除機使用方法

掃除機は日常的に使っているのだから分かっていづつ、口先の規則正しい押し、引きの繰り返しと、重ね吸引の必要性を教えられ、そして、口先を壁にぶつけないよう、注意を受ける。

この間、休憩と昼食を挟み、実技講習の後は、DVD鑑賞にて「清掃の目的」について学んでいた、また、アビリンピックでの生徒さん達の一生懸命な姿を見ていただいた後、最後の質疑応答に入りました。

質疑応答では、熱心に質問がなされ、今回のトレーニングを受けて一回ではとてもじゃ無いですけど無理ですとの声や、学校での講習において、今日の経験を少しでも役に立てたい等の声が聴かれました。

古河委員長より「今回受講されたことにより、今後は、清掃現場や施設での見方が変わられることと思います。そして、子供たちへの指導に活かして頂けることを願っております」と述べられました。

終了に際し、藤井副会長より「今日1日で全てを学ぶことは出来ませんが、少しでも学校での指導に活かして頂きますようお願いいたします」と述べられ、長い1日が終わりました。

【参加支援学校】

府立舞鶴支援学校・府立与謝の海支援学校・府立中丹支援学校

【協会講師】

新井孝之氏・山崎哲也氏・森 貞文氏・山本哲二氏・植西 浩仁氏・南部 翼氏・石川勝一氏・濱口英久氏(8名)

※協会講師の方々には9時前から集合され、先ずは講習会場の設営に当たられ、そして講習終了後は後片付けと、本当に1日お疲れ様でした。

ビルクリーニング技能士検定「受験基礎講座」開催

平成27年8月28日(金) 13:00～ 京都府中小企業会館 801会議室

8月28日(金)13時より、平成27年度「ビルクリーニング受験基礎講座」講習会が京都府中小企業会館801会議室にて開催されました。

次年度からは、ビルクリーニング技能士資格が複数等級となるため、単一等級での受験は最後となるため、今回は、例年よりも多い21名もの受講者が参加されました。

最初に藤井副会長が挨拶をされ、公益事業委員会の古河委員長から受験に対する心構えなどのお話があり、引き続き約1時間のDVD鑑賞で基本行動の勉強からスタートしました。参加者の方々は真剣なまなざしで画面を見つめ、ペンをはしらせておられました。

休憩をはさんで、各講師による、床・ガラス・カーペット清掃の模

範実技が行われました。今回は受講者の実技練習はなく、森インストラクターより、各項目の注意点とポイントの詳しい説明があり、次の開催日9月11日(金)までに、その工程をしっかりと勉強してきてくださいと言われました。

受講者の皆さんは、講師のお手本からスタートして、しっかりとイメージトレーニングをされたのではないかと思います。

受講者の皆さんには、半日間きっちり知識と実技を勉強していただき、受験に向けての心構えと、今後の仕事上でのサービスに関しても学んでいただけたのではないかと思います。お疲れ様でした。



平成27年度「第2回定例会議」開催

平成27年9月2日(水) 13:00～ 京都府中小企業会館 805会議室

9月2日(水)午後1時より、7月の定例会議に引き続き、京都ビルメンテナンス協会「第2回定例会議」が開催されました。

下坊総務委員長の司会進行により、花田会長の挨拶に始まり、「審議事項」に入りました。

第1号議案は(公社)全国ビルメンテナンス協会27年度定時総会報告に関する件にて、花田会長より、一戸隆男全協会長が再任され3期目に入られた等、内容の説明がありました。花田会長は、定時総会3名の議長の一人に選ばれ、議事進行役を務められました。

厚生労働省をはじめ、各省庁から来賓の方々にお越しいただき、滞りなく審議は進み、一般質疑応答にて、当協会の山本副会長より「京都の地域性を活かし、独自で公益性の高い事業を推進して行くことについて問題はないか」との質問を行ったところ、何ら問題はないとの回答を得たとのことでした。

総会終了後、功労者表彰式が行われましたが、今回は、京都地区での受賞者はありませんでした。

全国協会定時総会の報告に引き続き「報告事項」に入り、まず、ビルクリーニング技能士資格が単一等級から複数等級制に移行されることに伴い、技能士の資格を取得する残されたチャンスは今回が最後となることから、各社に対し、出来るだけ多くの方に受験して頂き、又、

多くの合格者が出るよう指導して頂きたいとの要請がありました。

続いて、各委員会からの報告があり、安全衛生森田委員長から、10月京都テルサにて開催される安全衛生大会への参加要請、ガラス清掃でのロープ吊に対して、来年から資格が必要になるとの報告。

総務厚生下坊委員長からは北海道研修旅行・ボーリング大会の案内。

経営開発滋野委員長から7月にマイナンバー制度の説明の機会を持ったが、さらに今年度もう1回説明の機会を持つ予定とのこと。

公益事業古河委員長からは府内の先生方への指導講習会での指導方法、並びにビルクリ技能士取得希望者への指導をするインストラクターの協力を各社へお願い。

青年会平井部会長からは支援学校教員が対象者に指導する要項である京都オリジナルテキストを作製したこと。

広報長谷川委員長からはビルメン子供絵画コンクールへの出展のお願いと、京都ビルメン協会独自の賞を設定するという説明がありました。

最後に渡守副委員長から京都市入札において「公契約基本条例」が適用される条件として年間の予定価格が1000万円以上になるかもしれないなど、具体的な説明をされ閉会となりました。

公益事業委員会 ビルクリーニング基礎講座 ～中級コースが始まる～

平成27年9月11日(金) 9:00～12:00 / 12:30～16:30 京都府中小企業会館 801会議室

●9:00～12:00 / 受講生7名 ●12:30～16:30 / 受講生16名 [講師10名]

9月11日午前9時、ビルクリーニング技能士受験準備講座中級コースが始まりました。この資格が単一等級なのは今年度の試験が最後のため、複数等級へ移行する前の受験希望者が多く、例年に比べ多数の受講者となりました。

中級コースの講座は来年1月19日まで全9回の予定です。

基礎コースでは、座学による講義と、講師陣によるデモ(床表面洗浄・ガラス・カーペット)が行われ、受講者はプロの技をしっかりと目で追っておられました。続いて、中級コースでは、実技練習となります。

中級コースの開催にあたり、古河委員長から「試験当日に頭が真っ白にならないためには、繰り返しの練習が重要です。動作が身に付くよう気合を入れて頑張ってください」と挨拶があり、山崎副委員長からは「自分の順番でなくても、講師が注意していることを聞いておいて下さい」とお話がありました。

一人ひとりにきめ細かく、しかも熱い指導が行われ、受講者は汗だく

になりながら取り組まれていました。空いているスペースでのイメージトレーニング、他の受講者の実技中もメモを取るなど、真剣な様子が伝わってきました。

最後に藤井副会長より「みなさん今日一日お疲れ様でした。指摘された箇所や不得意なところを克服するために、繰り返し練習をして下さい」と挨拶があり、この日の講習が終了しました。

このような実技講習のためには、講習開催の都度、必要な機材を協会倉庫から会場に運び込み準備する必要があります。幅木に見立てた床の枠やガラス練習用の器具、バキュームやその他の機材など、非常に重い荷物を運んで早朝から設営をされています。こういった見えない苦勞があつてこそ、実技の講習を開催することができるのです。受講生並びに関係者のみなさん、本当にお疲れ様でした。



平成27年度 KBMA 研修旅行と

第20回 KBMA チャリティーゴルフコンペ

平成27年9月14日(月)～16日(水)

さる9月14日(月)・15日(火)・16日(水)、二泊三日の予定にて、遠路北海道への研修旅行が挙行されました。

今回の研修旅行は趣向を変え、「ビルメンヒューマンフェア'15 in 北海道」見学を兼ねて企画され、当初は参加者が少ないのではとの心配も有りましたが、24名の参加にて、伊丹空港より無事飛び立ちました。

一日目は、ゴルフ組と小樽自由散策組に分かれ、ゴルフ組は、心地よい秋空のもと、北海道特有の洋芝に悪戦苦闘しながらも楽しくラウンドされ、ゴルフ談義で盛り上がりおられました。小樽自由散策組はと言いますと、バスでの移動時間が長い中、退屈しのぎに、只々、お酒を飲んでいただとの情報が伝わって来ておりました。

二日目は、札幌コンベンションセンターにて開催中のビルメンヒューマンフェアに出向き、総合資機材展の見学、基調講演・セミナーでの拝聴、北海道物産展・フードコーナーで舌鼓する方など、自由に過ごしておられました。

<ゴルフコンペ結果発表>

		OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
優勝	山本 哲二((株)LEE)	43	58	101	16.8	71.2
2位	森田 清孝((株)コーエーピーピーエム)	47	51	98	26.4	71.6
3位	若原 邦弘((株)奈良保健衛生社)	47	46	93	19.2	73.8

夜には、キリンビール園にて夕食会が開かれ、花田会長の挨拶と乾杯で始まり、にぎやかな宴会に変わって行き、宴会途中には、チャリティーゴルフコンペの結果発表も行われ、結果に一喜一憂しながら宴会は盛り上がり行きました。

三日目は、ヒューマンフェアに行く方、札幌市内を観光がてら、札幌オータムフェアに行く方など、夫々が自由に過ごされ、午後からは観光バスに乗り、千歳道産市場で買い物をした後、新千歳空港に到着。

空港でしばらく過ごした後、17時55分伊丹空港に向けて飛び立ち、19時50分より少し遅れて、無事伊丹空港に着陸しました。三日間お疲れ様でした。



第9回「ビルメンヒューマンフェア in 北海道」開催

平成27年9月15日(火)・16日(水) 札幌コンベンションセンター

2年に一度のビッグイベント「ビルメンヒューマンフェア'15 in 北海道」が、さる9月15日(火)・16日(水)の2日間、札幌コンベンションセンターにおいて開催されました。

開催に先立ち、各界来賓の挨拶に始まり、一戸隆男全国協会会長の挨拶のもと、テープカットにより華々しく開幕されました。

京都協会からは、矢口名誉会長、花田会長をはじめ、24名の関係者が現地を訪れ、総合資機材展での情報収集をする方、基調講演・セミナーにて講師の話に耳を傾ける方、また、北海道物産展・フードコーナーで楽しむ方など、夫々がフェアを満喫され、また、第14回全国ビルクリーニング技能競技会では、全国から参加された22名の代表選手が応援団の声援を受け、白熱した熱戦が繰り広げられており、思わず見入ってしまいました。

今回のフェアでは、5回目となる「アジアビルメンメンテナンス大会本

会議」も併催行事として開催され、「人材」をテーマに、日本・韓国・台湾・上海・シンガポール・ベトナム・インドネシア・モンゴルの8か国が意見交換をされたとのことでした。

開催期間中、延べ1万4,500名の来場者を迎えられ、閉会式では、一戸隆男全国協会会長より、フェアが成功裏に終えたこと、準備に携わられた関係者への感謝の気持ちが述べられ、フェアは無事終了されました。



平成27年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」開催

平成27年10月8日(木) 13:30～ 京都テルサ大ホール

10月8日(木)13時30分より、平成27年度「京都ビルメンテナンス業安全衛生大会」が、今年も京都テルサ大ホールにて開催されました。職場の安全と健康を守るための災害防止と、健康管理に関する知識習得を図るために、協会員並びに協会以外の方々を含め200名が参加されました。

花田会長の挨拶で始まり、特別講習として、京都労働局労働基準部健康安全課 課長 前田 瑞穂 様による「労働災害の防止について」と題した講習が行われ、現在労働災害多発警報発令中であり、モップ掛け等作業中の転倒事故防止について注意喚起をされました。また、平成27年12月1日施行の、改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について説明がありました。

続いて、京都府警本部 交通部交通企画課 交通安全教育センター 警部 村上 秀行 様から、「最近の交通情勢」と題して講習が行われ、昨年の京都府内交通事故死者数は69名であったが、今年は増加傾向に有るとの事で、自動車事故防止について、スクリーンの映像を見ながら、運転中の危険予知について具体的に説明をされました。また平成27年6月1日施行の自転車運転者講習の概要について説明をされ、自転車運転危険行為を2回以上繰り返し、受講命令に従わなかった場合は、5万円以下の罰金が科せられるなどの説明がありました。

休憩をはさみ、特別講演として、文化庁 芸術大賞受賞の三味線漫談 内海 英華 さんの「内海 英華の女道楽」を楽しませていただきました。



講演終了後、労働安全衛生標語優秀作品に入選された3名並びに、佳作に選ばれた8名の方々に、花田会長より表彰状が授与されました。

続いて、第2回京都協会こども絵画コンクールの幼児から小学6年生までの入選作品がスクリーンにて紹介され、長谷川広報委員長より、今回の京都協会賞の趣旨説明、そして応募協力へのお礼の挨拶がありました。

最後に、安全衛生委員会 担当副会長 山本 伸二氏による「安全宣言」の唱和と、閉会の挨拶があり、恒例の抽選会が行われ、全日程が終了いたしました。

以上

■第2回 京都ビルメンテナンス協会主催 平成27年度 こども絵画コンクール入選者

<幼児の部>

	会社名	氏名	作品名
金賞	株浄美社	山中 寛翔	手裏剣でゴミを探します
銀賞	和光建物総合管理(株)	橋本 陸	未来も元気におそうじ
銅賞	株浄美社	高寄 美優	森の小さなお掃除やさん“きれい好きのいもむし”
佳作	株浄美社	山口 聡大	そうじき すってる
	株浄美社	林田 煌史	ゴミ集めロボット
	株浄美社	相田 瑞季	みんなで お片付け
	株浄美社	南 颯一郎	ゴミはゴミ箱へ
	近建ビル管理(株)	玉川 友萌	みんなが よろこぶように きれいにしたよ
	和光建物総合管理(株)	笹川 樹	空のお掃除
	株ワン・ワールド	古河 翼	ちきゅうを たいせつに

<小学1～2年生の部>

	会社名	氏名	作品名
金賞	株浄美社	寺田 愛結	ごみは ごみばこへ
銀賞	和光建物総合管理(株)	田中 千愛	動物さん達と おそうじ したいな～
銅賞	株ジャパンファシリティーズ	大津 智洋	海を きれいに!
佳作	株浄美社	滋野 来美	しゃぼん玉で やっつけろ!!
	株浄美社	林田 泰人	ごみ押し カー
	株浄美社	鈴木 花帆	ゴミを すてないようにしよう!
	近建ビル管理(株)	長田 瑞希	空とぶ 掃除機

<小学3～4年生の部>

	会社名	氏名	作品名
金賞	和光建物総合管理(株)	濱口 峻	空とぶ おそうじ屋さん
銀賞	和光建物総合管理(株)	阪口 百花	お掃除オバケと 仲良く お掃除
銅賞	株浄美社	味田 稟滂	車から ごみすてたら だめ
佳作	近建ビル管理(株)	玉川 温琉	生き物 乗り物 掃除活動

<小学5～6年生の部>

	会社名	氏名	作品名
金賞	近建ビル管理(株)	大橋 洋介	地球の おそうじ
銀賞	株浄美社	小涼 美波	何でも 掃除機
銅賞	近建ビル管理(株)	井篠 凜香	一緒に おそうじ
佳作	和光建物総合管理(株)	掛川 陽翔	全自動掃除機
	和光建物総合管理(株)	山下 るみ	未来へ続く道



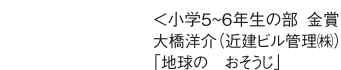
<幼児の部 金賞>
山中寛翔(株浄美社)
「手裏剣でゴミを探します」



<小学1～2年生の部 金賞>
寺田愛結(株浄美社)
「ごみは ごみばこへ」



<小学3～4年生の部 金賞>
濱口 峻(和光建物総合管理(株))
「空とぶ おそうじ屋さん」



<小学5～6年生の部 金賞>
大橋洋介(近建ビル管理(株))
「地球の おそうじ」

■平成27年度 労働安全衛生標語入選作品者

	会社名	氏名	作品名
入選	関西明装(株)	西川 尚作	見たつもり 言ったつもりで 事故になる
	和光環境サービス(株)	上野 義典	目の高さ 変えて見つかる 危険予知
	近建ビル管理(株)	春本麻由美	いそごころが 足元すくう ゆとりで防ごう 通勤災害
	和光建物総合管理(株)	橋本 孝高	目配り 気配り 思いやり みんなで守る 安全作業
佳作	太平ビルサービス(株)	中島 優	手抜き 横着 事故の素
	株中央保健工業社	大西 敏一	思いやり 笑顔広がる 職場の和
	中信興産(株)	神谷 裕通	今一度 基本にかえって 安全作業
	株京阪装美	長谷川健司	気をつける 一番危ない 慣れたころ
	双葉メンテナンス工業(株)	楠橋 明美	ヒヤリハットは大事な宝 みんなに知らせて 事故防止
	株浄美社	宮山美佐子	危険予知 急ぐ心に プレーキを
	株ワン・ワールド	古河 慶司	災害は 安全対策万全でも すれば良かった 再確認

入会のご挨拶

有限会社 サマークリーン



代表者 **松本 竜成**

弊社は昭和59年創業、小さな会社ですが清掃業務を中心に活動させて頂いております。とあるご縁で矢口名誉会長よりご紹介頂きまして、入会させて頂きました。まだまだ業界については未熟者ですがご指導のほどよろしくお願い致します。



コラム

《七福神って何?》



○七福神の由来

七福神とは、大黒天・毘沙門天・恵比寿天・寿老神・福祿寿神・弁財天・布袋尊の七つの神様の総称です。「七難即滅・七福即生」の説に基づくように、七福神を参拝すると七つの災難が除かれ、七つの幸福が授かると言われています。

七福神の信仰は、室町時代の末期のころより生じ、当時の庶民性に合致して民間信仰の最も完全な形となつて育てられてきました。特に農民・漁民の信仰として成長し、現代に今も生き続けて来たのです。

◎大黒天・松ヶ崎大黒天

打ち出の小槌を持ち笑みを浮かべる姿から財福の神といわれ、もともとは軍でもありました。日本では福神を主きみで、商売繁盛の守り神とされています。

◎毘沙門天・東寺

北方の守護神、仏教を守護する神であり、毘沙門天を信仰すると十種の福を得るとされています。菅原道真や小野道風も信仰していたといわれています。

◎寿老神・葦堂

中国の老子が天に昇つてなつたという仙人の姿。三千年の長寿を保つ玄鹿を従え、人々の難を払う団扇を持つことから、福財・子宝・諸病平癒・長寿の功德ありといわれています。

◎福祿寿神・赤山禪院

南極星の精・泰山府君を人格化した神で、幸福・高祿・長寿の三徳を与えられるとされ、商売繁盛・延寿・健康・除災を祈願します。

◎弁財天・六波羅蜜寺

七福神の中で唯一の女神。水を神格化したものであり、言語や音楽の神として尊敬されています。また、金運・財運の神として福德自在のご利益とされています。

◎布袋尊・万福寺

中国・唐の時代に実在した僧契此がルーツとされ、中国では弥勒菩薩の化現として信仰されています。

◎恵比寿天・恵比寿神社

商売繁盛・旅行安全・豊漁等の守護神で、庶民救済の神といわれています。智恵を働かせ体に汗して労働に従事していれば必ずこの恵比寿天が福財を授けてくれます。

KBMA Information [10月から12月の予定]

【公益事業委員会】

■ビルクリーニング基礎講座・基礎

- ・10月14日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・10月26日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・11月13日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・11月25日 京都府中小企業会館 801会議室
- ・12月4日 京都府中小企業会館 801会議室

■防除作業従事者研修

- ・11月5日 京都府中小企業会館 801会議室

【経営開発委員会】

■京都府・京都市との勉強会

- ・10月20日 京都府庁舎・京都市役所

【安全衛生委員会】

■平成27年度 京都ビルメンテナンス業安全衛生大会

- ・10月8日 京都テルサ

【青年部会】

■部会開催

- ・10月22日 協会事務局 会議室

■市民総行動

- ・11月1日 京都市役所前広場

■青年部全国大会 IN 神奈川

- ・11月5日～6日 ローズホテル横浜にて開催

【広報委員会】

■委員会開催

- 10月27日 協会事務局 会議室

■KBMAニュースVol71(秋号)

- ・10月 発行予定

■KBMA委員会対抗ゴルフコンペ

- ・11月17日 タラオカントリークラブ

【総務厚生委員会】

■第2回KBMAボーリング大会

- ・11月6日 しょうざんボウル

■新年賀詞交歓会

- ・平成28年1月7日 リーガロイヤルホテル京都

会員の変更事項

【正会員】

●新入会

- 有限会社サマークリーン
代表者/松本竜成
〒612-8141
京都市伏見区向島二ノ丸町68-273
TEL:075-622-2945 FAX:075-622-4313
(平成27年9月1日入会)

●住所変更

- トーハラジェット株式会社
〒605-0905 京都市右京区梅津石難町19-1
TEL:075-863-2550 FAX:075-863-2551
(平成27年7月30日変更)

【準会員】

●住所変更

- 株式会社Bigクリーン
〒600-8194 京都市下京区栄町518
(平成27年11月2日変更)

●退会

- 株式会社iWAIコーポレーション
(平成27年9月末日退会)

KBMA 京都ビルメンテナンス

第71号(2015年秋号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人:広報委員会 発行人:花田之宏
発行所:公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042
京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL:075-314-8021 FAX:075-314-3860
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ「(公社)京都ビルメンテナンス協会検索」をご覧ください。
ご覧頂くか、協会事務局までご連絡なくお問い合わせください。